

通期連結業績の差異に関するお知らせ

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規）は、2024年3月期の通期連結業績のうち経常収益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、2023年5月15日に開示した2023年3月期の通期連結業績と比較して、一定以上の変動がありましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 通期連結業績の差異

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
2023年3月期（A）	9,281,027	1,020,728	1,116,496	90.73
2024年3月期（B）	11,890,350	2,127,958	1,490,781	124.65
増減額（B－A）	2,609,322	1,107,230	374,285	33.92
増減率（％）	28.1	108.5	33.5	37.4

2. 差異の理由

経常収益の増加は、貸出金利息及び有価証券利息配当金等の資金運用収益が増加したことによるものです。

親会社株主に帰属する当期純利益の増加は、顧客部門収益の増加や Morgan Stanley の持分法適用決算期の変更、円安影響等によるものです。

経常利益の増加は、上記に加え、2023年3月期における MUFG Union Bank, N.A.株式の譲渡契約の締結に伴い、売却対象の有価証券及び貸出金に係る公正価値評価による損失の剥落によるものです。

以上